



平成24年度 「県内大学生が創る奈良の未来事業」優秀賞受賞！

## 特集

Special Feature

1 > キャリア特集  
学部・TF・キャリアセンターで支える **就職支援**

2 > 経済学部開設 25周年 特別企画 寺島実郎特別客員教授 × 経済学部学生対談  
**寺島 実郎**特別客員教授に聞く！ 就職編

- |    |           |    |                 |
|----|-----------|----|-----------------|
| 6  | キャンパスレポート | 15 | クローズUP ニュース     |
| 10 | 研究室訪問     | 16 | 帝塚山 NEWS&TOPICS |
| 12 | USR レポート  | 18 | お知らせ・イベントニュース   |
| 14 | 卒業生紹介     |    |                 |

人と人と社会、今と未来を結ぶ

絆

KIZUNA

www.tezukayama-u.ac.jp/kizuna/



**帝塚山大学**では、学部、TF（帝塚山ファミリー）※、キャリアセンターが丸となって、学生の就職活動をサポートしています。

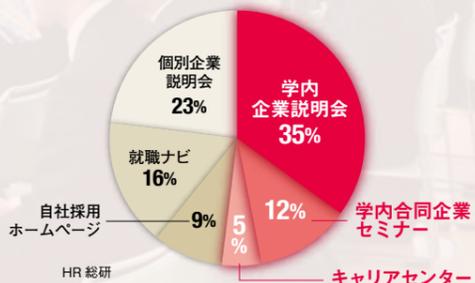
キャリアセンターを中心に、学部、卒業生や保護者といった帝塚山ファミリーが連携することで、1年次からさまざまな側面から学生の就業観の形成をバックアップし、3年次からの就職活動をスムーズに行えるよう導きます。

本学では、業界セミナーや合同企業説明会の開催、履歴書の書き方の指導や資格取得支援を一人ひとりの学生に合わせて徹底的に行っています。3年次後期から「初回個人面談」を全ての学生に実施するなど、「仕事」「働く」ということ「自立」をキーワードに、自己を見つめる機会を多角的に提供することで、人間的成長を促し、社会から求められる「人間力」や「実践力」を身につけて社会に送り出します。

学部、帝塚山ファミリー、キャリアセンターの三本柱で支える就職支援は、「絆」のある本学だからこそできる学生支援体制のひとつです。

キャリアセンターを活用しよう!!

Q 企業が2014年卒採用で特に力を入れることは?



帝塚山大学キャリアセンターでは、学内企業説明会や、学内合同セミナーを積極的に開催するだけでなく、企業求人個別に提供し、内定まで徹底的にフォローしています。

Support 3 キャリアセンター

Career Center

3年生対象	4年生対象	その他対象
4月 就職ガイダンス【～1月】 公務員受験ガイダンス	留学生対象就職ガイダンス	新入生オリエンテーション(1年生対象) 就職説明会(3年生保護者対象)
5月 教員及び公務員対策講座【～1月】 管理栄養士試験対策講座【～12月】 就職力・自己開発セミナー【～1月】	就職ガイダンス(今からの行動について) 過年度生ガイダンス 公務員・面接対策講座 公務員・集団討論講座	就職活動は、家庭でのサポートも不可欠! 最新の就職動向や、保護者の方に心がけてほしいことをお伝えします。
6月 ゼミ出張ガイダンス 就職支援講演会、業界説明会【～7月】	合同企業説明会 筆記試験対策ミニ講座 警察官受験者調査&個別フォロー	一人ひとりの長所や強みを引き出し、自己PRの表現方法やプレゼンテーション能力を高めます。
7月 留学生対象ガイダンス	個別企業の学内会社説明会 留学生対象就職ガイダンス 合同企業説明会 市役所・消防官受験者調査&個別フォロー	キャリアガイダンス(2年生対象) 就職・進路ガイダンス(2年生対象) インテリア、建設業界研究セミナー(2～4年生対象)【～12月】
8月 就職・進路登録票の配布		
9月 進路登録票の提出 初回個人面談(3年生全員)開始		クラブ学生所属ガイダンス 1級、2級建築士試験対策講座(2～4年生対象)【～12月】 プレ就職支援講座(2年生対象)【～12月】
10月 公務員ガイダンス 就職支援講演会、業界説明会【～12月】 各都道府県(政令指定都市)教員採用試験説明会【～12月】 県庁・市役所仕事説明会 警察・消防・自衛官仕事説明会 筆記試験対策講座【～12月】 就職筆記試験対応SPI模擬試験 帝塚山大学「求人ナビ」システム登録・説明	個別企業の学内会社説明会 自衛官・市役所受験者調査&個別フォロー	鈴木 萌さん(現代生活学部 居住空間デザイン学科4年) 内定先:(株)ユアサデザインルーム 学科試験の4科目「計画」「法規」「構造」「施工」それぞれに先生がつき、今まで授業で学んだことを復習しながら、試験対策が出来ます。対面での講義なので、その場で質問がしやすいという点も魅力です。
11月 金融業界ガイダンス 履歴書・エントリーシート講座 履歴書・エントリーシート用写真撮影会 「ネタ作り」シート(自己分析ツール)添削開始 4年生の内定者によるガイダンス	学内合同企業説明会	入社1年目での2級建築士資格取得を目指し、勉強中!
12月 Uターン就職希望者対象セミナー 女子シュート講座(メイク講座) 女子シュート講座(女子学生の就職活動) 仕事・職種研究講座 web模擬テスト 就職相談員制度開始	公務員受験者調査&個別フォロー	就職説明会(3年生保護者対象)
1月 志望動機作成講座① 業界研究講座 集団面接・集団討論対策講座 面接練習開始 企業ホームページ分析講座(志望動機講座②)	山口 愛実さん(経営情報学部 経営情報学科3年) 普段のメイクと違って、学生らしいメイクを体験できたことが良かったです。 清潔感のあるメイクのポイントを教えてくださいました!	就職・進路ガイダンス(1年生対象) 就職・進路ガイダンス(2年生対象)
2月 学内合同企業説明会【～3月】 就職直前チェックポイント講座 文章力講座	※2012年4月、経営学部経営学科に改組しました。	企業求人個別に提供内定まで徹底フォロー!
3月 筆記試験対策ミニ講座	学内合同企業説明会	

Support 1 学部

Faculty

「アドバイザー制度」で徹底的にフォロー

キャリアセンターと学部の教員が連携して、学部でも個人面談を実施。カウンセリング内容を、キャリアセンターとゼミで共有することで、本人でも気付かないような隠れた適性や、本当に目指している進路を探り、一人ひとりに合ったきめ細かな就職支援を実施しています。

Pick Up! 法学部

学部の学びに直結した就職支援も充実!

- 1 警察官採用試験合格対策が充実!  
「警察官実務講座」現職警察官が講師を務め、警察官志望学生のモチベーションをアップ!  
「警察組織と警察実務」奈良県警の活動を広く紹介。警察学校視察も!  
「警察研究」組織としての警察のあり方を学ぶ!  
「警察実務演習」警察官に求められる資質や能力を身につける!  
「トレーニング論」警察官採用試験の体力テスト対策も万全!
- 2 一般企業への就活もしっかりサポート!  
「キャリア特調整」  
3年生を対象に、キャリア意識の形成に加えて、就職活動を勝ち抜くための自己分析や企業研究からエントリーシートの作成、グループディスカッション、面接対策などを実施。



島邑 純太さん  
(法政策学部 公共政策学科4年)  
内定先:兵庫県警察本部

「警察官実務講座」で生の声を聞くことができ、憧れの警察官になりました!

※2010年4月、法学部 法学科に改組しました。

Support 2 TF(帝塚山ファミリー)

Tezukayama Family

TF(Tezukayama Family)講座

社会で活躍する帝塚山ファミリーが、オムニバス形式で講師を務め、自身の仕事内容等についてリアルに語ることで、学生の勤労観・職業観の形成を図る。平成22年度より、文部科学省支援事業「卒業生・保護者と大学の協働型キャリア支援」の取り組みのひとつとして始まり、今年は毎週火曜日および木曜日の5限目に東生駒キャンパスにて開講中。

※TF(帝塚山ファミリー)とは、卒業生や、在学生の保護者、卒業生の保護者で構成される帝塚山大学ファミリークラブの会員の皆様で構成される組織。

山田 起慎さん(経済学部 経済学科4年) 内定先:奈良ダイハツ株式会社



私は3年生の後期にTF講座を受講しました。これから就職活動を始めるという時期に、「帝塚山大学出身で社会に出て活躍されている先輩方の生の声が聞ける!」と聞き、興味を持ったことがきっかけです。講義では、毎週違った職業、役職の先輩から、多くの経験や一人ひとりの考え方を聞かせていただき、自分自身の人生観がプラスに変わりました。そして普段の授業では得られない「人との繋がり」を得ることができました。TF講座を受講するだけでは、「考え方がこんなに変わりました」「私こんなに変わりました!」といったことにはなりません。しかし、「小さな一歩を踏み出せました」「これに挑戦してみます!」など、これからの人生へのチャンスが無限に詰まった授業です。



**寺島 実郎** 帝塚山大学特別客員教授  
 一般財団法人日本総合研究所 理事長／多摩大学学  
 長／三井物産戦略研究所会長  
 1947年北海道生まれ。早稲田大学大学院政治学研  
 究科修士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワ  
 シントン事務所長、三井物産戦略研究所所長、早稲田大  
 学大学院アジア太平洋研究科教授、三井物産常務執  
 行役員等を歴任し、現職。

特集 Special Feature 2

経済学部開設25周年 特別企画

# 寺島 実郎 特別客員教授に 聞く!

経済学部の学生が寺島特別客員教授に、  
日ごろ疑問に思っていることについてインタビューしました。

就職  
編

寺島先生とH・I・Sの沢田社長の最近の対談にあった「ワークプレイズメント」について、この就業体験は学生にとってもメリットがあると思っただけですが、受入企業が少なくないか、今後は、増えるのでしょうか。

関西の企業はまだ少ないですが、ワークプレイズメントを推進している学生情報センターが京都の会社なので、関西でもワークプレイズメントがこれから普及していくでしょう。

12月17日から「就職を機に世界と人生を考える」という番組を始めたのですが、番組では、ワークプレイズメントに参加する意義や、起業して成功した人の体験を聞くことで、今就職を指している学生が持つべき世界を見る視点や考え方について話をします。この番組を通してワークプレイズメントや就職について考えてみてください。

アルバイトは、お金を貰う対価として、時間を切り売りして自分の稼ぎにするもので、インターンシップは、お金を貰わずに企業で働きますが、社会人とはこういうものなのかという責任感を体験させるのが目的です。ワークプレイズメントは、イギリスで始まった運動で、きちんと対価を貰いながら働くのですが、イギリスの大学ではそれを単位認定するくらい、制度の整った就業体験です。だからぜひ、学生にはワークプレイズメントを体験してほしい。ワークプレイズメントの

大きな狙いは、中小企業の志の高い部分に直接触れることです。そもそも、ソフバンクや三井物産だつて昔は中小企業でしたが、そういう伸び行く企業の情報が、学生にはなかなか伝わっていません。多くの学生が、一部上場の有名企業みたいなところをネットで調べて、エントリーシートを出して応募することが就職活動だと思つていますが、本来の就職活動はそうじゃない。志が高く、大きく伸びていくような中小企業にも目を向けて、自分には何が相応しいのかを考えることが、本当の就職活動です。

今、どんな大企業でも、磐石で安定した企業なんてありません。例えば、ついでの間まで光り輝いていた大企業が、いまや何千億という赤字を出し、何千人もリストラをするという状況さえあります。だからこそ、本当に企業を見極めることが必要です。まだまだ学生は、企業の情報が十分に把握できていないのが現状なので、ワークプレイズメントは、学生が企業を見極めるための良い機会でもあります。

ワークプレイズメントは、中小企業に学生を呼び込むための仕掛けということでしょうか。

中小企業は、人事部の体制も大手に比べると十分でないこともあり、なかなか会社の情報が学生に的確に伝わらないことがあります。学生もどうやってそこにアクセスしたらいいのか分からない。だから、そういったミスマッチ

を解消するためのプログラムです。先日、東京のビッグサイトでワークプレイズメントのシンポジウムを開催し、150社が会社紹介のブースを出しました。参加した学生は、皆感動していましたよ。こういう企業があるんだって実感してね。ワークプレイズメントについては、ウェブサイトでも情報発信していくので、よく注意して見てください。

「就職を機に世界と人生を考える」は、学生向けの番組ですか？

学生と両親向けの番組です。実は、学生の就職にとっての一つの壁は両親です。例えば、多摩大学でも、地元の良い企業を選んで紹介し、学生がエントリーし、学生も納得してここで頑張ろうって気になり、就職が決まりました。両親の存在が壁になることがよくあります。

今の20歳前後の子どもを持つ両親は、ちょうどバブルの時期に就職した世代です。自分の過去の経験が染み付いているので、学生がはじめに活動して、「こういう会社に就職しようと思う」というと、「そんな会社聞いたことがない」と無神経な言葉を言い、学生を傷つけることもあります。では、両親にとって、一体どういう企業がよい企業なのか聞くと、テレビでCMをしているような企業で、世の中に名前が通っているような良い企業だと言います。皆が知っているような企業がいい企業だと思っ込んでいます。このように、中小企業と学生のミスマッチもあり、学生と両親

の世代間のギャップもあります。そういう差をなくすために、この番組を始めました。世の中は、物凄いスピードで変化しています。その変化に柔軟に対応し、自分にあった就職を見つける活動こそが就職活動です。

■番組情報  
 「就職を機に世界と人生を考える! BS寺島 月9トーク」  
 BS12ch (TwellV) にて、毎週月曜 21:00~22:00 放送中  
 寺島特別客員教授が「未来のニッポン」の鍵を握る人物、時代を切り拓く人物とトークセッションを展開。日本を救うために、これからどんなスピリットを持ち何をやればいいのか、そのヒントと可能性をお届けします。

■関連ウェブサイト  
 寺島実郎監修 就職を機に世界と人生を考えるウェブサイト  
[http://www.terasemi.jp/experience\\_detail/id=81](http://www.terasemi.jp/experience_detail/id=81)

寺島実郎特別客員教授に聞く! 政治編を大学HPで公開中!  
<http://www.tezukayama-u.ac.jp/>



高橋 英明さん (経済学部 経済学科 3年) 山本 綾香さん (経済学部 経済学科 2年) 屋良 優美さん (経済学部 経済学科 2年)



## VOICE!

### 内定者インタビュー

厳しいと言われる就職戦線を勝ち抜き、見事自分の夢への切符をつかんだ学生の生の声を聞きました!

- ① 就職活動を振り返って ② この仕事(会社)を選んだ理由 ③ 後輩へのメッセージ

① エントリーが始まるまでに、キャリアセンターやゼミの先生からアドバイスをいただき、SPI対策や自己分析を始めていました。就職力自己開発ゼミナールを受講し、早くから就職活動に取り組めたことも良かったと思います。説明会にはバイターのほか、スケジュールや面接の内容、反省点などもメモをする。手帳を欠かさず持参していました。

② 面接で私の意見や夢を熱心に聞いてくださった社員の方や、モチベーションが高くて一緒に働きたいと思うような内定者に出会えたからです。野村證券は社員教育に力を入れており、経済に詳しくない私でも、きつちり一から学べると思つたからです。入社後は、日本にいながら世界と共に仕事をし、もっと視野を広げて自分を磨いていきたいです。

③ 当たり前前のごときを当たり前にするのが大切です。挨拶や人の話を聞く姿勢などは、社会に出て大切なことなので、就職活動でも実践していました。また、悩んだ時はキャリアセンターやゼミの先生、先輩に相談していました。面接などで、「話す」ことが必要不可欠なので、キャリアセンターなどで大人の方と話すのも良い練習になると思います。



上野 千佳さん  
 法政策学部 公共政策学科\*1 4年  
 内定先: 野村證券株式会社

① 就職活動で一番大切だったのは、相談や自己分析、情報交換に欠かさない存在である。友人でした。また、大学で開かれていた就職ガイダンスにも積極的に参加し、先輩の成功談や失敗談などを聞き、就職活動とはどのようなかを基礎的なことから教えていただけたことは、とても意味があったと思います。

② 企業理念が自分の性格に一致していると考えたからです。実力主義の会社なので、自分の力を試せるのではないかと考えました。入社後は、社会人としての自覚を持ち、まずは一人前になること、今まで学んだすべてのことを生かし、同期の人たちに一歩ずつ差をつけていくことが目標です。

③ 就職活動で心がけていたことは、自然体で臨むこと。自分を飾りすぎずに、ありのままを出せば、必ず評価していただける企業があるはずです。すべて出し切つてダメだったなら縁がなかったと思うぐらい割り切つても良いと思います。就職活動は自分を見つめ直す良い機会です。あとは自信を持って臨めば、良い結果に恵まれると思います。



安原 和久さん  
 現代生活学部 居住空間デザイン学科 4年  
 内定先: 株式会社プレシジョンコーポレーション

① 私にとって就職活動に欠かせないものは「ノート」です。教員採用試験に向けて解いた問題や奈良県の特徴、面接練習の反省内容など、全て一冊のノートにまとめていました。それを試験前に見返すことで、頑張ってきたことを実感でき、大きな自信になりました。18号館の自習室で、ほぼ毎日8時まで勉強していたことも、今となっては良い思い出です。

② 小学5年生の時の担任の先生に出会ったことが、教師を目指したきっかけです。また、ずっと奈良で学んできたので、奈良で教える教員になりたいと思いました。その先生の授業はとても楽しく、意欲的に学習することができました。私もその先生のように、学ぶ楽しさを子どもたちに伝えることができる先生になりたいです。

③ 今まで頑張ることができたのは、教師になりたいという気持ちと、キャリアセンターの方や先生、友人、家族のおかげです。たくさんの方々に協力していただけたからこそ、夢を叶えることができました。夢を叶えようとする気持ちをお大切に、あきらめずに最後まで頑張ってください。応援しています。



磯島 理恵子さん  
 現代生活学部 こども学科 4年  
 内定先: 奈良県公立学校教員(小学校)

① キャリアセンターで、履歴書の添削や面接の相談など、皆さんが親身になって相談に乗っていただいたことが最も印象に残っています。そのアドバイスがあつて書類選考や面接などがスムーズに進んだと思います。また、電車の乗り換えや地図検索など、スマートフォンは本当に役に立ちました。

② お客様のニーズと自分自身のアイデアを組み合わせることで、それが仕事のやりがいや楽しさに繋がると思つたからです。入社後は目の前のこと一つひとつに全力で取り組み、さまざまな仕事を通して自分を成長させていきたいです。そして会社に貢献できるような存在になりたいと思います。

③ 自分の思うことや感じたことを素直に伝え、ありのままの自分をアピールすることが大切だと思います。就職活動は大変なこと多いですが、諦めず続けることで必ず成果は出るはずです。辛い時にこそ前を向き、後悔の無いように自分のすべてを出し切り、実りある就職活動にしてください。応援しています。



杉田 直紀さん  
 心理福祉学部\*2 心理学科 4年  
 内定先: ジャパンビバレッジホールディングス

\*1 2010年4月、法学部 法学科に改組しました。  
 \*2 2011年4月、心理学部に改組しました。





**06** 人文学部 日本文学学科  
日本文学入門実習の履修生が邦楽部とコラボ  
—日本舞踊を披露—

本学科で一、二を争う人気科目で抽選で選ばれないと履修できない、日本文学学科の専門科目、「日本文学入門実習A・B」。その履修生である、日本文学学科の学生3名が、10月7日に開催された「虹色祭（大学祭）」で、邦楽部の演奏に合わせた日本舞踊に挑戦しました。

**07** 現代生活学部 居住空間デザイン学科  
テーマは「織物で彩る彼岸花」  
「飛鳥光の回廊」に参加



居住空間デザイン学科の植村ゼミが「飛鳥光の回廊」のイベントに参加するようになって3年目、今年は高松塚周辺地区で9月15日（土）と16日（日）の2日間、光と織物のオブジェを展開しました。テーマは「織物で彩る彼岸花」。飛鳥のシンボルである彼岸花をイメージした赤系統の大きなインテリアファブリックを制作し、300個のろうそくの光を包みこむように、花の形にして被せ、幻想的な飛鳥ワールドを作り上げました。

**09** 人文学部 英語コミュニケーション学科  
アメリカで現地メディアの  
インタビューを体験！

専門科目「海外臨地講義」（臨地講義先＝アメリカ・マウントユニオン大学）が、9月9日～21日の期間に実施され、10名の学生が参加し、その様子が現地新聞「THE REVIEW」に掲載されました。新聞には学生の写真が大きく載せられており、学生の名前やインタビューのコメントが掲載されています。日本語ではなく、英語でインタビューを受け、英語で答えるのは、学生たちにとって初めての経験です。学生たちは、この体験を通して英語力を鍛えただけでなく、コミュニケーション能力の重要性も痛感したことでしょう。



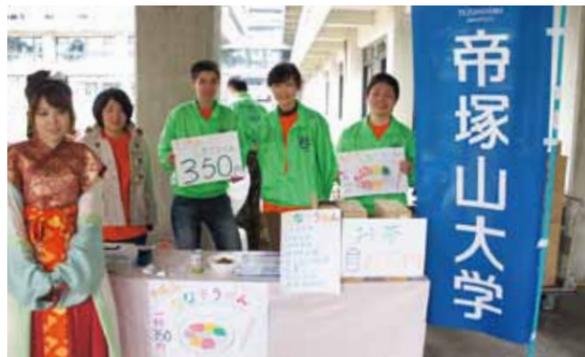
**08** 心理学部・心理福祉学部 地域福祉学科  
ボランティアに参加、  
ヘルパー2級取得のための実習に備える—



地域福祉学科の学生は、ヘルパー2級を取るための実習前に、施設について認識を持つために事前にボランティアに参加しています。12月6日は、グループホーム居住介護支援それいゆ学園前に学生2名がお邪魔させていただきました。施設の取組を体験させていただきました。この日のほかに、11月22日に1名、29日に7名、12月10日に1名の学生がボランティアとして施設に赴き、実習に備えています。

**10** 経営学部 経営学科  
姜ゼミ 奈良そうめんプロジェクトに出店！

奈良の「食おこし＝まちおこし」をコンセプトとした「奈良そうめんプロジェクト」が、11月27日、28日に奈良県庁前で開催され、姜ゼミが出店しました。姜ゼミの商品名は、「帝塚山ななそうめん」。干椎茸、大根、パプリカ、人参、ほうれん草、卵、かにかまぼこで彩られたにゅうめん、アンチエイジングにも効果的です。初日はあいにくの雨でしたが、多くの来場者が「帝塚山ななそうめん」で体を温めていました。



CAMPUS REPORT  
2012 August-December



**01** 経済学部 経済学科  
TPPからAKBまでの多彩なパリエーション！  
ゼミ研究報告会を開催！

10月8日、経済学部初の試みとして、ゼミ研究報告会を開催。学生たちがグループで作成したポスターを前に、来場者の質問に答えるという、学会のポスターセッションさながらに行われました。また、学会に際してオーラルプレゼンテーション（口頭発表）も同時に開催。ホームカミングディに参加されていた経済学部の卒業生も見に来られ、後輩たちの活躍に満足げな様子でした。

**02** 現代生活学部 食物栄養学科  
最先端の医療施設で  
高いスキルを習得

帝塚山大学は病院で活躍する管理栄養士を養成するため、栄養サポートチームなど先進的な取り組みを行う「高知医療センター」と教育連携を行っており、今年も10月15日から26日まで、11名が研修に参加しました。医療スタッフによる特別講義や最先端の医療施設での実習などにより、病院栄養士としての高いスキルを身につけることができました。



**03** 法学部 法学科  
奈良県警察とのコラボ講義  
「警察組織と警察実務」

10月26日、「警察組織と警察実務」で奈良県警察本部長の原山警視長に講義していただきました。原山警視長は、奈良県の犯罪事情を説明された後、和歌山県警着任時代に関わった「和歌山毒物カレー事件」の被害者遺族の手記を紹介し、「法に携わる者は、被害者側の心情を思いやり救ってあげてくれることを、いつも胸に刻んでおかなければならない」と語られました。警視長の言葉は、法と正義の道を志す法学部受講学生の胸に響き、会場からは警察官を目指す情熱が伝わってきました。



**04** 現代生活学部 こども学科  
小学校教員採用試験の2次試験の結果が確定  
8名合格—合格率61.5%



2009年4月にスタートしたこども学科は、今年度で完成年度となる4年目を迎えました。最初の4年生となった学生たちは、小学校教員、幼稚園教諭、保育士など、それぞれが目指す目標を実現するために、全力で就職活動に取り組んできました。そして11月初めに、小学校教員採用試験の2次試験の結果が確定し、8名が合格しました。  
合格者：東京都1名 大阪府4名 奈良県1名 京都市1名 堺市1名（合格率61.5%）

**05** 心理学部 心理学科  
心理学検定合格者続々！！



8月26日に実施された第5回心理学検定（日本心理学諸学会連合認定）に心理学科の多数の学生が合格しました！  
今回心理学科では、1年生から4年生まで多くの学生がチャレンジし、2級に27名、1級に9名が合格しました。さらに、最難関「心理学検定特1級」にも、3名が合格しました。  
心理学科では今後も、日ごろの学習成果の確認として心理学検定の受検を奨励してまいります。

正月を迎えるにあたって、門松を立て注連縄を張る。正月神すなわち年神様（歳徳神）は祖霊、穀霊で、高い山から里に降りてきて、人々に幸福をもたらしてくれる神であると信じられてきた。

門松は、この神霊が降りてくる時の目印であり、停まる依代（よりしろ）として立てるもので、本来は門前に砂を盛って大きく立てるものであった。その情景は『洛中洛外図』などにも見られるが、交通量の増加から今日のように門の柱に付けるようになった。

## 民俗 よもやま噺



「御器」というのは食べ物を盛る器のことであり、それらの中でも特に木製の椀をさして使われる言葉です。御器は蓋付きの椀という意味の合器（合子）からきているとされ、主に冠婚葬祭など特別な行事が行われる際に神饌具

注連縄は年神祭の祭場の縄張、標示である。本来は家屋全体の周囲を張り巡らせたのであったが、それが簡略化されて今では門口の上だけに張るようになった。そしてその形状も多様になった。

年神様への供え物になくてはならないのが餅であるが、その餅はなぜ丸いているからである。その餅を食べることで、生命力（魂）の更新をはかるようになった。

## 門松・注連縄・年玉

今年紹介する資料の御器籠は、横が約四〇センチ、奥行が約二九センチ、高さが約二六センチのこぢんまりしたものです。一般的に茶碗籠は、洗う人が食器を入れて持ち運べる程度の大きさに作られるので、このサイズのものが主流だったようです。



拝み松(年神様)：祖霊の宿った松が、穀霊の宿った米俵と一体となった年神様の象徴

## 図書館からのお知らせ

図書館では、「教員推薦図書」と称して、各学部（6学部）の先生方から学生に読んでほしい本を推薦していただいています。先生ご自身の研究に関するもの、授業の副読本的なもの、最近話題になった本、学生時代に読んでほしい本など、先生方の選書の思いはさまざまです。これらの図書は、東生駒キャンパス図書館ではカウンター向い側に、学園前キャンパス図書館でも配架していますので、先生からのメッセージをぜひとも活用してください。

また、このほか、「新着図書コーナー」「学生選書コーナー」「資格検定コーナー」なども各キャンパス図書館に設けていますので、大いにご利用ください。



## 本学教員の執筆図書の紹介

**学士力を支える学習支援の方法論**  
岩井 洋 (学長)  
奥村 玲香 (心理学部講師) 共著  
ナカニシヤ出版 ¥3,780



**歴史人口学からみた結婚・離婚・再婚**  
川口 洋 (経営学部 教授) 共著  
駒澤大学出版会 ¥3,360



**ヨーロッパ交通史 1750-1918年**  
梶本 元信 (経済学部 教授) 訳  
文沢社 ¥2,940



**レクチャー国際取引法**  
松岡 博 (名誉教授) 編  
黄 ジンテイ (法学部 准教授) 共著  
法律文化社 ¥3,150



(書籍名 50 音順)

## 大学院所蔵 資料紹介

## 大正時代の御器籠

毎日使うお椀を入れた木籠。この資料は御器籠といい、御器を入れるのに使われていました。

の一種として用いられました。もとは特別な行事に用いられていた器を御器と呼んでいましたが、いつの頃からか木製の椀一般を「御器」と呼ぶようになりました。その御器を入れていた籠が、この御器籠です。

写真を見ても分かるように、食器が乾きやすいよう風通しの良い透かし作りになっています。

加藤 綾香

帝塚山大学大学院人文科学研究科  
日本伝統文化専攻 博士後期課程2年



## キラリ。帝大生

キャンパスを越えて、学外で活躍する学生や大学院生を紹介します！

TEZUKAYAMA'S "KIRARI"

### 電動車椅子サッカーの日本代表に！

目標は  
もちろん優勝！  
そして、2015年の  
ワールドカップ出場を  
目指したいです！



木下 弘貴さん  
人文学部  
日本文化学科 3年

2013年1月19日(土)～1月27日(日)までオーストラリア・シドニーで開かれる第1回アジア太平洋オセアニア選手権(APOカップ)に日本代表選手として出場します。木下さんは、小学6年生の時から電動車椅子サッカーの地元チーム「奈良クラブ ビクトリーロード」(今年10月の全国大会準優勝チーム)に所属。今年、初めて日本代表選手に選ばれました。木下さんの大会での活躍が期待されます。



10月17-18日の両日、横浜で開かれた第18回電動車椅子サッカー選手権の様子。電動車椅子サッカーは、1チーム4人。バスケットボールコートで行い、試合時間は前後半各20分。フットガード付き4輪の電動車椅子のジョイスティック型のコントローラーを手やアゴなどを使って巧みに操りプレー。直径33センチのボールを相手チームと奪い合い、攻撃、ゴールポスト内に入れて得点を競う。

### 教師に必要なチカラを探る！ —NHK 教育番組「東北発☆未来塾」に出演—

卒業して  
社会に出て  
現場から学ぶ  
臨床教育を実践して  
いきたいです！



木村 彰宏さん  
現代生活学部  
こども学科 4年

11月に4回にわたって放送されたNHK教育番組「東北発☆未来塾」に出演しました。教育評論家の「尾木ママ」こと尾木直樹氏と、将来教師を目指す若者たちとともに釜石市小学校を訪れ、東日本大震災が浮き彫りにした数々の教育問題に取り組みました。木村さんは、1年生の時から積極的に国内外でボランティア活動をしています。



活動中に作った学級通信「1、2のさん「ま」通信★」。尾木ママの指導が入り、読み手である保護者の視点に立つこと、中身のある内容にするために日ごろから子どもを観察することの大切さを学んだと振り返る。

## 心理大学院生・修了生もキラリ。

### 若手奨励賞を受賞！

山下 雅俊さん  
心理学研究科 心理学専攻 博士前期課程1年  
第17回認知神経科学学会学術集会ポスター発表「睡眠障害型慢性疲労モデルにおける脳内過剰Tryptophanと中枢性疲労との関係性」が、認知神経科学の進歩と発展に大きく貢献したとして2012年度の若手奨励賞(優秀ポスター賞)に選ばれました。



今年4月より、人文科学研究科から独立し、心理学研究科として新たな一歩を踏み出した心理・大学院。このほかにも英国ヨーク大学※大学院の心理学認知神経科学コースに合格し、国際舞台で活躍する修了生が出るなど、院生や修了生からうれしいお知らせが届いています！

※2006年には、イギリスで最高の教育機関に与えられるQueens Anniversary Prizeを受賞。Quality Assurance Agency for Higher Educationの教育水準に関する評価において、考古学、生物学、経済学、教育学、電子工学、哲学、物理学、政治学、心理学で最高値の24点の評価を受けており、世界ランキングはおおよそ70から100位に位置している。

### 優秀大会発表賞を受賞！

安原 久美子さん  
2011年3月 大学院人文科学研究科  
臨床社会心理学専攻<sup>修</sup>  
日本応用心理学会第78回大会発表論文「聞き手と話し手の笑顔度測定における相互影響過程の移動相互相関分析」が、優秀大会発表賞を受賞しました！  
※2012年4月、大学院心理学研究科  
心理学専攻に改組しました。



### Close Up! 研究道具

**【マイクロピペット】**  
少量の液体の体積を正確に計量し分注する器具。研究に不可欠な道具です。



薑汁撞奶、薑撞牛奶または薑埋奶と呼ばれる中国の伝統料理で、中国産の生姜だと簡単に作る事が出来ましたが、奈良産の小さいのがでは中国産の生姜と同じ分量配分では作ることが出来ませんでした。そこで両生姜のタンパク質分解酵素の活性を測定してみると、中国産生姜はとても強いタンパク質分解活性を示したのに対し、奈良



生姜プリン

### The Voice of Seminar Students ゼミ生の声



山田ゼミは総勢17名の大所帯。赤松 親和さん(4年)、北井 麻愛佐さん(4年)、河野 霞さん(4年)に山田ゼミの「ホントのトコロ」を聞いてみました!

#### Q 山田ゼミを選んだ理由は?

A 実験がしたくて、山田ゼミを選びました。地元奈良の野菜である「大和野菜」の分析ができることも魅力でした。

#### Q 山田ゼミはどんなゼミですか?

A ゼミの人数は17名と多いけれど、とても仲のいいゼミです。1、2ヶ月に一度のペースで懇親会があって、必ず誕生日の人がいるので、みんなでお祝いします!

#### Q 山田先生を一言で言うと?

A やさしくて色々気にかけてくれるので、お父さんみたいな先生です。でも、実験に対してはとてもストイックなので、実験中は気が引き締まります。



ゼミの実験風景



黄金まくわ



懇親会の様子

産の小さいのがのそれはとても弱いものでした。生姜の酵素活性が強すぎて弱すぎても生姜プリンが出来ないという報告もあり、生姜プリンはとても奥深い料理です。ゼミでは、さまざまな生姜と牛乳を組み合わせて生姜プリンを作っています。将来的には、生姜の絞り汁の代わりに他の野菜や果物の絞り汁、牛乳の代わりに豆乳を利用したプリンやチーズが出来ればと考えています。

アレルギーでメロンが食べられない人は世界中に沢山いて、特に中東のイランではメロンがメジャーな食物アレルギー物質となっています。日本でもメロンアレルギーの人は結構いるみたいで、メロンを食べて喉がかゆくなる人は要注意です。実は、今年のゼミ研究で奈良産の黄金まくわは、メロン類であるにも関わらず、タンパク質分解活性(ククミシン活性)がとても低かったのです。ということは、奈良産の黄金まくわは、低アレルゲンメロンである可能性が強いのです。今後の研究でこのことが確認されれば、黄金まくわの売りになるのではと考えています。

**指導しているサークル「ヘルスチーム菜良」の、今年の主な活動について教えてください。**  
アレルギーでメロンが食べられない人は世界中に沢山の人がいて、特に中東のイランではメロンがメジャーな食物アレルギー物質となっています。日本でもメロンアレルギーの人は結構いるみたいで、メロンを食べて喉がかゆくなる人は要注意です。実は、今年のゼミ研究で奈良産の黄金まくわは、メロン類であるにも関わらず、タンパク質分解活性(ククミシン活性)がとても低かったのです。ということは、奈良産の黄金まくわは、低アレルゲンメロンである可能性が強いのです。今後の研究でこのことが確認されれば、黄金まくわの売りになるのではと考えています。

**将来的には、学生が帝塚山学園の小・中・高校と連携しての食育活動や、メニュー提案などによる食堂の改善を希望しているのですが、実現できたらと思っています。学園全体として、さまざまな活動が出来るようになればいいですね。そして、食物栄養学全体で地域に健康なレシピの提案が出来ればと思っています。**  
**学生へのメッセージをお願いします。**  
学生には、「助け合いの心」を持ってほしいと思います。人間は生まれ持った個性があり、得意な部分とそうでない部分があります。自分の得意な部分を生かして、不得意なことや困っている人がいれば、手をさしのべられる人になってほしいです。

先生のご専門と研究のいきさつについて教えてください。  
専門は、栄養化学と食品化学です。食べ物と実験が好きでこの分野に進み、大学から大学院にかけて、脂質の代謝について研究をしてきたことが、現在の研究のベースになっています。  
**大和野菜の研究をされていますが、どのような研究でしょうか?**  
帝塚山大学に赴任してきた時、奈良県では大和の伝統野菜を選定して「大和野菜」として

PR活動をしているという話を知りました。そこで、そのPR活動の一助になればと思い、「大和野菜」の研究を始めました。  
「大和野菜」について調べて行く中で、奈良県は「大和野菜」の中でも特に大和マナの生産と販売に力を注いでいることを知り、大和マナの機能性を解明することは、大和マナの生産と販売を拡大する上で重要な要素になると考え、研究を始めました。これまでに大和マナの機能性として、血圧を降下させる作用、炎症を抑える作用、脂質の吸収を抑える作用および血糖の上昇を抑える作用が報告されています。しかしながら、それらのメカニズムについてはほとんど分かっていないのが現状です。そこで、大和マナの機能性を明らかにする一環として、血糖の上昇を抑える作用に注目し、そのメカニズムを調べています。  
具体的には、大和マナから抽出した物質が口腔や小腸で分泌されてデンプンを分解する消化酵素であるα-アミラーゼ、小腸で分泌されて砂糖を分解する消化酵素であるスクラーゼなどの糖質を分解する消化酵素の活性におよぼす影響を調べています。先行研究において、大和マナから抽出した物質がマウスの血糖上昇を抑えることが示されていますが、前述の様にそのメカニズムについては分かっていません。これまでに、食品中に含まれる成分がデンプンを分解する消化酵素であるα-アミ



実験の様子

ミラーゼ、砂糖を分解する消化酵素であるスクラーゼ、麦芽糖を分解する消化酵素であるマルターゼなどの糖質を分解する消化酵素の活性を阻害することを機序として血糖の上昇を抑えることを考えています。  
**ゼミでの取組内容について教えてください。**  
ゼミでは、大和野菜にタンパク質を分解する酵素が含まれていないかを研究しています。チーズには、牛乳のタンパク質を牛の胃から採ったタンパク質分解酵素で固めて造る方法があり、牛の胃から採ったタンパク質分解酵素は高価なので、果物や野菜から採ったタンパク質分解酵素で代用することが考えられています。また、果物や野菜から採ったタンパク質分解酵素を利用して豆乳チーズを作る研究も行

## “大和野菜”を研究、PR活動の一助になれば

現代生活学部 食物栄養学科  
**山田 徳広 准教授 NORIHIRO YAMADA**

平成4年3月、東京農業大学農学部栄養学科栄養学専攻卒業、平成9年3月、東京農業大学大学院 農学研究科生物環境調節学専攻博士後期課程修了。名古屋文理短期大学食物栄養学科講師、天使大学看護栄養学部栄養学科准教授を経て、平成23年4月より、帝塚山大学 現代生活学部食物栄養学科准教授として着任。

## Office Visitation 研究室訪問

現代生活学部 食物栄養学科

# 山田研究室

われています。地場の野菜や果物から、そういった酵素が見つかると思っています。生姜、メロン、パイナップル、キウイ、イチジク、パイナップル、の仲間にはタンパク質を分解する酵素が含まれていることが分かっています。そこで、「大和野菜」の中で生姜の仲間である小しょうがと花みょうが、メロンの仲間である黄金まくわを選んでタンパク質分解酵素について調べています。

研究の一環として、タンパク質分解酵素の利用方法についても研究しています。現在は、生姜プリンの作成方法を研究しています。牛乳を70度ぐらいに温めて、生姜の絞り汁を加えると、牛乳中のタンパク質が凝固してプリンが出来ます。これは、牛乳中のタンパク質が生姜の絞り汁に含まれるタンパク質分解酵素の作用で凝固することを利用して作ります。しかしながら、生姜の品種・産地、また牛乳の組成によって生姜プリンの出来具合は大きく変わります。もともとこの料理は





## ■ 附属博物館の取組

### 平成の出開帳 紀の川市歴史民俗資料館にて初の学外展示



8月22日～10月14日の期間、和歌山県紀の川市教育委員会と共催で、特別展示「日・中・韓の古代瓦」を紀の川市歴史民俗資料館にて開催。本学附属博物館が所蔵する日本、中国、朝鮮半島の古代瓦を展示し、その古代瓦の文様の歴史変遷に迫りました。

また、9月16日には、『那賀郡の軒瓦に見られる東アジアとの交流』と題して、同資料館にてシンポジウムを開催し、100名を超える地元の方々への参加があるなど、盛況のうちに初の学外展示は終了しました。



### 市民大学講座

毎月第2・4土曜午後開催しており、今年度2月に300回目を迎える長寿講座です。

### 特別展示・企画展示

特別展示は、平成16年度からこれまでに19回を数え、企画展示は9回実施。うち年に1回は、「博物館学」履修の成果を問うべく、学生たちによる企画展示を開催しています。

### 拓本教室

地域の方や高校生を対象に、拓本教室を開催。本物の古代瓦を使って拓本をとることで、歴史史料を身近に感じてもらうきっかけとしています。



### Close Up ▶ 今年の博物館実習生による企画展示 「浮世絵の世界—役者絵を中心に—」

今年の学生による企画展は、「浮世絵」。附属博物館や、大学院所蔵史料だけでなく、研究機関である大学の博物館らしく、本学教員が所蔵する研究史料も交えて、あてやかな浮世絵の世界観を伝えます。

江戸時代後半の浮世絵の世界を楽しんでください!!



今年は20名の学生が学芸員の資格を取得します。

### 「博物館実習」の授業に迫る!

11月18日は、企画展のための作品の調査を行いました。



史料を運ぶ時は、下から手を添えて。



史料の大きさを測る。



版画に書かれている文字を、台帳に写し取ります。



史料を撮影。自然光の中で撮るのがポイント。



これらの資産を地域に還元することを目的に、平成21年度には、文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援事業「地域の人々と知る、古代の木造建造物保存のための瓦の役割」を実施。古代瓦の観察、

これからの資産を地域に還元することを目的に、平成21年度には、文化庁美術館・博物館活動基盤整備支援事業「地域の人々と知る、古代の木造建造物保存のための瓦の役割」を実施。古代瓦の観察、

写生、拓本採取などを行って、実際に瓦を手に取り、その重量や強度を知ること、瓦に親しむことを目的に、帝塚山大学考古学研究所の資料館を母体にして、平成16年にオープンしました。博物館相当施設として奈良県教育委員会から、奈良県内の大学では2番目に指定されました。



「帝塚山の附属博物館に寄贈すれば、瓦が日の目を見る」そんな評判を耳にした名士からの寄贈があとをたない。

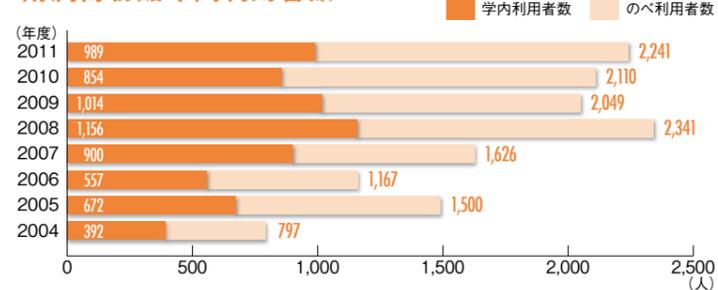


運営までを体験することを、より実践的な学びができるようにしています。

開設以来、博物館学芸員の資格取得に必修である「博物館実習」を、毎年7月から8月にかけて行っており、学芸員の育成にも寄与しています。「博物館実習」では、博物館の機能や学芸員の役割を学んだ後、美術工芸品の取り扱い方、史料の調査方法や調査作成など、学芸員としての必要な知識を身につけて、史料や美術品の撮影や展示について学びます。学生による企画展示も同博物館で行い、企画から

学内で出来る! 「博物館実習」

### ■ 附属博物館年間利用者数



平成17年度から刊行している「帝塚山大学附属博物館報」。単なる博物館活動の報告だけでなく、博物館学芸員として勤務している本学卒業生や大学院修生の活動状況をも掲載している。

### 帝塚山大学附属博物館

〒631-8501  
奈良市帝塚山7-1-1  
Tel 0742-48-9700  
Fax 0742-48-8783  
arch@tezukayama-u.ac.jp

開館時間 午前9時30分～午後4時30分  
入館料 無料  
開館日 日曜祝日・大学休講日は原則休館。その他、大学行事等により、休館日が変更になる場合があります。

### News

昨年の帝塚山大学博物館実習生による企画展示「大集合! 新年を彩るめでたきもの」をヒントにした拡大特別展が、城陽市歴史民俗資料館にて開催決定! 企画展で展示した本学の大学院所蔵資料を中心に、新たな企画として、特別展示を行います。

テーマ: 「福よ来い! こい! めでた尽くし」

期間: 平成25年1月5日(土)～3月20日(水・祝)

会場: 城陽市歴史民俗資料館

所在地: 城陽市寺田今堀1(文化パルク城陽 西館4階)

開館時間: 10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日: 毎週月曜日(祝休日の場合は開館)、祝休日の翌日、12月27日～翌年1月4日



### 第1回 ホームカミングディ

#### 帝塚山大学ホームカミングパーティーを開催！

10月8日、秋晴れの中、第1回帝塚山大学ホームカミングディを東生駒キャンパスにて開催。当日は、虹色祭も同時に開催されており、久々にキャンパスを訪れた卒業生たちに、にぎやかな雰囲気の中、東生駒キャンパスで一日を過ごしていただきました。

#### 恩師・旧友と再会！旧交をあたためるー

9号館「まほろば」にて、ホームカミングパーティーを開催しました。ヘルマンハーブサークルによるウェルカム演奏で始まったパーティーでは、岩井学長の挨拶、高橋同窓会長による乾杯、主な役職者・旧教員の紹介、鏡開きと続き、歓談をはさんで卒業生の教職員紹介、吹奏楽部の演奏、福引など、目白押しのプログラムに会場は盛り上がり、約100名の参加者たちは、それぞれ恩師や旧友との会話に花を咲かせていました。そして最後は、帝塚山大学の歌「この丘に立てば」を参加者全員で斉唱して、お開きとなりました。



パーティーの司会は、橋本 昌子さん (フリーランスアナウンサー: 1995年 教養学部卒業)が担当! 会場に花を添えてくださりました!



高橋同窓会長による乾杯



岩井学長の挨拶



ヘルマンハーブによる演奏



鏡開き



執行委員会の挨拶



吹奏楽部演奏



旧友との記念の一枚



恩師 柴田 愛子先生と



恩師 津村 寛二先生、東 泰介先生と



恩師 北 正弘先生と



「帝塚山大学の歌」斉唱

#### 特別記念講演会を開催

「25年前の帝塚山大学とこれからの帝塚山大学への想い」と題して、元経済学部教授の柴田愛子先生による特別講演会を開催しました。講演では、25年前に経済学部の設立が決まった当時や、男女共学になってはじめての入試の様子など当時の学園新聞やキャンパスの写真を、スライドで紹介しながら進められ、ゼミ旅行や大学祭など懐かしい写真が出てくる度に参加者からは、感嘆の声が上がっていました。



## 株式会社 ファンデリー

# FUNDELY



### 神園 青葉さん

2012年3月 現代生活学部 食物栄養学科卒業  
株式会社ファンデリー勤務

この経験から、「まずはお客様のために行動することを心がけています。『お客様を健康にするために』と考えれば、余裕をもって行動しますし、何より自分には厳しく、お客様には愛情を持って接することができると思っています」と語る。仕事のやりがいについて尋ねると、「お客様から、私宛に感謝の言葉を電話やお手紙でいただいた時

に、この仕事をしていて良かったと本当に実感します。またこれからも頑張ろうというパワーが漲ってきます」と、はにかむ笑顔が眩しい。「たまご」から「ひよこ」へ。大学時代について「環境に恵まれた」と語る神園さん。友人にも恵まれた」と振り返る。1〜3年生は、授業や遊び、アルバイトと忙しい毎日を過ごし、時間を惜しんで移動時間も走っていたとか。4年生になると、管理栄養士の資格を取るために必死に勉強。通常の管理栄養士養成課程カリキュラムに加え、120コマに及ぶ休日を返上した国家試験対策講座をこなし、大学卒業後すぐの試験に合格、高校時代からの夢である管理栄養士の切符をつかんだ。

「同じ目標を持った友人と頑張れたので、今になればいい思い出のひとつです。ゼミを担当していただいた太田暁子先生にも、管理栄養士模擬試験の成績が思わしくなく落ち込んだ時にいつも励ましていただき、大変お世話になりました」と目を細める。夢に向かって必死に努力し、結果に結びつけたこの経験は、今の仕事にも生きています。「大学生の時に管理栄養士の資格を取るために勉強し、努力すれば結果が必ずついてくると実感したので、今も目標に向かって頑張ります。次は、

自分には厳しく、お客様には愛情を持って接する。一人でも多くのお客様に健康で楽しい食生活を提案し、豊かな未来社会に貢献することを企業理念に掲げる株式会社ファンデリーで、今年4月から念願の管理栄養士としての第一歩を踏み出した神園青葉さん。同社の中核事業「ミールタイム」による健康食提供のサービスに携わっている。「ミールタイム」は、糖尿病食や腎臓病食を含む健康を考慮した食事の宅配サービスで、電話での注文時に栄養士が対応することで、より顧客に合った食事が提

供できることが強みだ。神園さんは、管理栄養士として、お客様の食事の制限数値や血液検査の結果を丁寧に向い、「ミールタイム」のカatalogの中から、身体に合ったものを選び、お客様自身で選択する時のポイントなどを伝えている。電話でのコミュニケーションだけに、細心の注意が必要だ。入社間もないころ、お客様から「食事が届かない」と連絡をいただき、猛省。以来、メモをとる付箋は不可欠な仕事道具になった。お客様との約束事を簡潔に記して、お届け内容・日時に誤りがないように徹底して管理していると言つ。

主任を目指し、仕事の幅を広げていきたいと思っています。お客様に頼りにしていただけていることが、本当に支えになっているので、仕事は今の私の生き甲斐です。そんながむしゃらに夢に向かって走る神園さんに、人生のターニングポイントについて尋ねると、「まさに、『今』です。ファンデリーに入社して過ごした7ヶ月間で、自分の心のあり方が変わってきました。仕事を通して、私は今まで本当に自分位で自分に甘かったと感じていました。これからは、もっと周りに幸せを与えられる人になります!」ときっぱり。「今の自分は、いわば『ひよこ』。今までは管理栄養士のたまごでした。これからもどんどん成長していきます!」と未来を見据えるまなざしは強い。



仲の良い友人たちとの思い出の一枚。毎年の誕生会は恒例だったー。

## 卒業生紹介

神園さんは、管理栄養士として、お客様の食事の制限数値や血液検査の結果を丁寧に向い、「ミールタイム」のカatalogの中から、身体に合ったものを選び、お客様自身で選択する時のポイントなどを伝えている。電話でのコミュニケーションだけに、細心の注意が必要だ。入社間もないころ、お客様から「食事が届かない」と連絡をいただき、猛省。以来、メモをとる付箋は不可欠な仕事道具になった。お客様との約束事を簡潔に記して、お届け内容・日時に誤りがないように徹底して管理していると言つ。

「たまご」から「ひよこ」へ。大学時代について「環境に恵まれた」と語る神園さん。友人にも恵まれた」と振り返る。1〜3年生は、授業や遊び、アルバイトと忙しい毎日を過ごし、時間を惜しんで移動時間も走っていたとか。4年生になると、管理栄養士の資格を取るために必死に勉強。通常の管理栄養士養成課程カリキュラムに加え、120コマに及ぶ休日を返上した国家試験対策講座をこなし、大学卒業後すぐの試験に合格、高校時代からの夢である管理栄養士の切符をつかんだ。

主任を目指し、仕事の幅を広げていきたいと思っています。お客様に頼りにしていただけていることが、本当に支えになっているので、仕事は今の私の生き甲斐です。そんながむしゃらに夢に向かって走る神園さんに、人生のターニングポイントについて尋ねると、「まさに、『今』です。ファンデリーに入社して過ごした7ヶ月間で、自分の心のあり方が変わってきました。仕事を通して、私は今まで本当に自分位で自分に甘かったと感じていました。これからは、もっと周りに幸せを与えられる人になります!」ときっぱり。「今の自分は、いわば『ひよこ』。今までは管理栄養士のたまごでした。これからもどんどん成長していきます!」と未来を見据えるまなざしは強い。

### 恩師からのメッセージ

現代生活学部 食物栄養学科 太田 暁子 教授



神園さんは入学直後のアドバイザーグループで配属されたのが私の最初の出会いで、明るく、前向きな姿勢の人、であったと、印象に残っています。1年の時から、勉学にもよく励み、私の授業中の説明内容でも確実に聴き漏らすことなく、調理学的な理論をいろんな参考書や事典で調べたレポートからその努力が伺え、国家試験対策でも遠方通学にも関わらず、毎日、早朝より図書館閉館まで自習する態度に敬意を覚えました。交友関係でも彼女の勉学に対する真剣な取り組み、明確な態度、驕り高ぶらない謙虚な姿勢は、誰もが認めていたのではないのでしょうか。卒業論文のテーマは「地元郷土野菜・特産品についてです。伊勢茶を取り上げ、誰かが親しめ、好む、誰もが食べられる料理について、管理栄養士の立場から、食材のみならず原価管理も考え、普通食から展開食(健康食)へ発展していくという論文にまとめました。研究のすゝめ方も彼女なりに模索し、その方法を編みだし、結論へと導いたことにその意気込みを感じました。神園さんの目的に向かって、責任をもって仕事をやり遂げていく態度は、「卒業生紹介文」からも今の職場で生かされていることに感動しました。これからも、さらなる努力を続け、帝塚山大学出身の管理栄養士として、多くの方を健康に導いて、幸せにしてください。

▼1日  
高知市病院企業団立高知医療センターと教育連携に関する協定を締結  
協定締結により、地域医療・臨床栄養の分野における知的・人的資源の交流がますます盛んとなり、相互の教育と研究の一層の進展や地域社会の発展に貢献することが期待されます。



▼5日  
両キャンパスで  
オープンキャンパスを開催  
気温30度を超える真夏日の中、両キャンパスで525名の高校生、保護者の方にご来場いただき、大盛況のうちに終了しました。



▼24日  
第二回学長賞の表彰式を開催  
奈良県が県内大学を対象に実施した「県内大学生が創る奈良の未来事業」

業」の最終選考に進み、優秀賞を勝ち取った経営学科の学生を中心としたグループが表彰されました。

▼1日・8日・15日  
大阪府共催公開講座  
「古事記の世界」を開催  
▼4日・11日・18日  
帝塚山大学特別公開講座・織物講座  
「高機と組紐」を開催  
▼15日・16日  
古都飛鳥保存財団連携事業として「飛鳥光の回廊」に参加  
明日香村で開催された「飛鳥光の回廊」に、現代生活学部居住空間デザイン学科と人文学部日本文化学科の学生・教職員が参加しました。



▼16日  
紀の川市教育委員会共催  
シンポジウム「那賀郡の軒瓦に見られる東アジアとの交流」を開催  
▼11日  
現代生活学部子育て支援センター公開講座  
「子ども学講座」奈良県子育て大学共催  
三上貞昭教授が、「子どもと病気―感染症、予防接種、救急受診について―」、野口孝則准教授が、「子どもの体とこころを作る食」と題して講演。小さなお子様を持つ一般市民を中心に、約50名が参加し、熱心にメモを取っていました。



▼23日  
ミス帝塚山の佐藤明日香さんが一日警察署長に  
秋の全国交通安全運動の一環として奈良警察署が実施した交通安全パレードに、ミス帝塚山の佐藤明日香さん（人文学部日本文化学科）が一日警察署長として参加し、パレードに花を添えました。



▼25日・26日  
第7回学生対応情報交換会を実施  
各キャンパスにおいて講演が行われた後、ケースを想定したディスカッションやロールプレイを通して、学生対応の実践を検討しました。



▼29日  
9月卒業式を挙げる  
平成24年度9月卒業式を東生駒キャンパス9号館「まほろば」にて挙行し、学長、学部長はじめ教職員や保護者が見守る中、74名の学生が卒業しました。



▼29日・10月6日・27日・11月10日  
帝塚山大学奈良学総合文化研究所  
公開講座・奈良学への招待  
「古事記の神話・伝承を読む」開講

▼7日・8日  
第48回虹色祭開催  
今年のテーマは「Link（つながり）」。虹色祭を通して、いろいろな人とのつながりを深めました。



▼9日  
「ネットパトロール事業」に関する協定を締結  
青少年を有害環境から守る奈良コンソーシアムと帝塚山大学との協働による「ネットパトロール事業」に関する協定書調印式が本学会議ホールにて行われました。



▼10日・24日  
吉野屋の出張販売車「オレンジドリーム号」来る！  
たくさんの方が行列をつくり、出来立ての牛井をほおばりました。大学のキャンパスにオレンジドリーム号が登場するのは本学が第一号とのことです。



▼13日  
学園前キャンパスで  
「入試対策講座」を開催  
▼20日  
経済学部 経営学部 法学部公開講座  
「シニア・カルチャー」を開催  
▼25日  
消防避難訓練を実施  
東生駒キャンパスの8号館および8号館周辺において、教職員と学生を対象とした消防避難訓練を実施しました。



▼23日・30日  
生駒市図書館共催公開講座  
「古都奈良の魅力に迫る」を開催  
▼27日  
「高校教員のための正倉院展講座」を開催  
▼4日  
「中学生・高校生のための正倉院展講座」を開催

8月

▼11日  
入学準備セミナーを開催  
2013年4月に本学各学部に入学生徒の皆さんを対象に、入学準備セミナーを開催しました。  
▼21日  
〈ナント〉元気企業  
マッチングフェア2012に参加  
産学連携の取り組みの一環として、昨年に引き続き「〈ナント〉元気企業マッチングフェア2012」（主催：南都銀行、南都経済研究所）に、ブース出展しました。



▼22日  
寺島特別客員教授による特別公開講座を開催  
本学特別客員教授の寺島実郎氏による特別公開講座「世界の構造転換と日本―今、視野を広げるべき時―」を大阪・梅田の毎日新聞オーバルホールで開催し、約400人の一般市民や本学学生が参加しました。



▼22日  
「大学教育改革フォーラム2012 in 奈良」に参加  
詳細情報は「Tezukayama Club Activities」第3号

▼9日  
「奈良マラソン2012」に本学学生が参加  
沿道応援隊・撮影隊として本学学生が参加。また鴻ノ池陸上競技場特設ステージでは、ダンスクラブ「楽笑」が、ダンスパフォーマンスを披露し、会場を盛り上げました。



表紙の人



- 森崎 直人 (経営情報学部 経営情報学科3年)
- 東山 光慶 (経営情報学部 経営情報学科3年)
- 内藤 優輔 (経営情報学部 経営情報学科3年)
- 渡辺 絢稀 (経営情報学部 経営情報学科2年)
- 桑原 聡志 (経営情報学部 経営情報学科2年)
- 道畑 舞香 (経営情報学部 経営情報学科2年)
- 玉井 寿昌 (法学部 法学科3年)

※2012年4月、経営学部 経営学科に改組しました。

7月25日に開催された「県内大学生が創る奈良の未来事業」の公開コンペにおいて、本学の経営学部経営学科の「Meet20s' 絆 プロジェクト―20歳の若者の出会いで絆をつくる」が、見事「優秀賞」を獲得しました。本事業は、奈良県政のさまざまな課題を解決するため、県内の大学に在籍する学生から政策提案を募集し、公開コンペ方式により選考して、優秀と認められる提案を県が実際に予算化することを目的に、今年度初めて実施されたものです。本政策提案には、県内大学の26グループから27の応募があり、公開コンペには、提案書の事前審査で選考された8グループが参加しました。経営学部の観光経営やICTに関する学びを生かした提案は、講評の中で「提案の中でも、もっとも若者らしいアイデア」というコメントをいただき、審査員の方々から高い評価を得ることができました。

提案内容

「Meet20s' 絆 プロジェクト ―20歳の若者の出会いで絆をつくる―

若者向けのコンテンツを利用して、若者による奈良のブランド化をはかる。具体的には、スマートフォンアプリとキャラクターアニメ、位置ゲームなどを用いて、日本中の若者を奈良の観光に惹きつけるという事業の中で、コンテンツのクリエイターの卵を発掘育成し、奈良を中心としてネットワークの構築を目指す。

(<http://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>) から希望の講座をクリック。[申込みフォーム]より必要事項を入力してください。

■ ハガキ・FAX

①講座名、②郵便番号・住所、③氏名(フリガナ)、④電話番号・FAX番号、⑤年齢・性別、⑥受講資格(英語による奈良・京都観光ガイド養成講座のみ)を明記の上、帝塚山大学公開講座係までお送りください。

帝塚山大学 企画・広報課 公開講座係  
〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel 0742-48-9192 Fax 0742-48-9030

計報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

一瀬 昌夫氏(帝塚山大学短期大学部名誉教授)が10月13日、逝去されました。(享年82歳)

時間：毎回10：00～12：00  
会場：帝塚山大学 学園前キャンパス16号館16509教室及び現地  
定員：30名(申込多数の場合は抽選)  
受講料：20,000円 教材費：5,000円(拝観料含む)  
募集期間：2013年3月1日～3月31日(必着)  
<受講資格>  
TOEIC600点以上又は英検2級以上の英語力を有する方  
※公務・出張等担当講師の都合でやむなく休講する場合、他の木曜日(8月他)に振り替えて実施します。  
※「帝塚山大学奈良観光英語案内士」の資格とは、帝塚山大学が実施する「英語による奈良観光ガイド人材養成プログラム」(履修期間：4ヶ月120時間)を修了した受講生に、学校教育法第105条の規程に基づき与している資格です。

【申込・お問合せ先】

インターネット又はハガキ、FAXでお申し込みください。

■ インターネット

帝塚山大学ホームページの公開講座のページ



## 大学開学50周年記念事業 人文学部に新学科「日本創生デザイン学科(仮称)」を設置



### 奈良まるごとキャンパス

帝塚山大学

サテライト(仮称) [学習拠点]

寺社・世界遺産・アトリエなど

### 日本創生デザイン学科(仮称)

混迷する現代社会であるからこそ、豊かな文化遺産に恵まれた奈良の地で、「日本人の心」を見つめ、現代日本やアジアの文化も積極的に視野にいれ、プロジェクト推進力を養いながら、未来の自分、未来の日本を「デザイン」していきます。

■ **アートプロデュースコース**

文化財や工芸品、伝統芸能を現代アートの視点でコンテンツやイベントとして再構成し、世界に情報発信する方法を学ぶ。

■ **メディアプロデュースコース**

地域を取材し、地域に根差した情報を集め、タウン誌や映像作品などのコンテンツにして情報発信する技術を学ぶ。

■ **地域プロデュースコース**

地域の特徴を調べ、そこに住む人々からも意見を集め、地域の未来を考えた新しい「町おこし」の方法を学ぶ。

■ **アジア未来プロデュースコース**

日本やアジアの歴史や文化的遺産、ポップカルチャーまで幅広く調べ、成果を言葉や行動で発信する技術を学ぶ。

帝塚山大学は平成26(2014)年に開学50年を迎えるにあたり、人文学部に「日本創生デザイン学科(仮称)」を新設します。「奈良まるごとキャンパス」の構想のもとに、教室で講義を聴いて学ぶだけでなく、学外に新たに設置する「サテライト(仮称)」を学びの拠点として、歴史遺産や文化財、伝統芸能、伝統工芸など、さまざまな対象を直接体験し、自ら考えながら、教員や仲間とともにさまざまなプロジェクトを創造していきます。地域や日本を発信する「かたち」を学び、実践する、今までにない「プロデュース型」の学科です。

日本誕生の地、奈良を学びの拠点に、文化、思想、芸能を実践的に学び、「日本人の精神や伝統文化を総合的に理解し、現代日本を洞察する力を養うとともに、世界を視野に入れたリ

ダーとして、地域と社会に貢献できる幅広い職業人を養成すること」を新学科設置の目的と定め、より特色ある教育の展開を目指します。

今後、文部科学省への設置に関する諸手続が進み、更に計画が具体的なものとなりましたら、詳細な内容を発表いたします。

※なお、英語コミュニケーション学科は、新学科の設置にあわせまして、平成26年度より学生募集を停止することとなりますが、同学科への平成25年度入学者をはじめ、在学生には、全学を挙げて万全の指導体制をとり、入学から卒業までの修学を保障することはもちろんのこと、教育条件の維持と就学・就職のサポートに教職員一同万全を尽くします。また、卒業後の各種証明書の交付、学籍管理や就職支援等に関しましても責任をもって対応していく所存です。



写真はイメージです。

### 帝塚山大学奈良学総合文化研究所

#### 「名品・名作区」 申込不要

第1回 2月9日(土) 10:30～12:00

【演題】源氏物語の誕生

講師：清水 婦久子(帝塚山大学人文学部教授)

第2回 2月16日(土) 10:30～12:00

【演題】近代日本の戦争と絵画

講師：中村 孝行(帝塚山大学大学院博士前期課程)

第3回 2月23日(土) 10:30～12:00

【演題】泉鏡花『婦系図』とその周辺

講師：西尾 元伸氏(摂南大学非常勤講師)

第4回 3月2日(土) 10:30～12:00

【演題】浄瑠璃寺九体阿彌陀如来像について

講師：井上 英明氏(佐川美術館学芸員)

費用：無料

定員：各回100名

会場：帝塚山大学 東生駒キャンパス1号館1301教室

【お問合せ先】

帝塚山大学奈良学総合文化研究所

〒631-8501 奈良市帝塚山7丁目1-1

Tel 0742-48-8842 (月・水・金 9時～17時)

### 織物講座「大和機を知る」 要申込

帝塚山大学学園前キャンパスにある織物実習室を一般に開放して、特別公開講座を開催します。第2回目・3回目は、高機でランチョンマットの制作及び、組紐でのストラップ制作または腰機でタペストリーを制作します。

第1回 3月8日(金) 10:00～12:00

【演題】奈良晒と大和機(講義)

第2回 3月15日(金) 10:00～12:00

第3回 3月22日(金) 10:00～12:00

ランチョンマット・ストラップ制作

午後は織物実習室を開放・自由に制作(～17:00)

講師：植村 和代(帝塚山大学現代生活学部居住空間デザイン学科教授)

アシスタント：帝塚山大学現代生活学部居住空間デザイン学科学生他

費用：3,000円(材料費)

定員：16名(申込多数の場合は抽選)

会場：帝塚山大学 学園前キャンパス 5号館5101教室(織物実習室)

受講資格：3回とも出席できる方 申込締切：2013年2月10日必着

### 古都の魅力を英語で発信するー 英語による奈良・京都観光ガイド養成講座

本講座では、現役通訳案内士が、まず教室にて各観光スポットの見所・ガイドのポイント英語と日本語でわかりやすく解説し、翌週に現地を実際に訪れ、講師による英語でのガイドを体験。外国人観光客から実際に尋ねられる質問にも触れながら、神道と仏教の違い、仏像の種類、日本庭園の見方など、ガイドに必要な基礎知識も習得します。

コーディネーター：小坂 幸三(帝塚山大学人文学部教授)

日程	テーマ	内容	講師
4/25(木)	オリエンテーション		小坂 幸三 帝塚山大学人文学部教授
5/9(木)	法隆寺	講義 臨地講義	久下 みづき氏 通訳案内士/帝塚山大学奈良観光英語案内士
5/16(木)	東大寺	講義 臨地講義	関口 真由美氏 通訳案内士/帝塚山大学奈良観光英語案内士
5/30(木)	唐招提寺	講義 臨地講義	足立 健一氏 通訳案内士/帝塚山大学奈良観光英語案内士
6/6(木)	清水寺	講義 臨地講義	平須賀 玲子氏 通訳案内士/帝塚山大学奈良観光英語案内士
6/13(木)	金閣寺	講義 臨地講義	藤村 みどり氏 通訳案内士/帝塚山大学奈良観光英語案内士
6/20(木)	天龍寺	講義 臨地講義	高橋 洋子氏 通訳案内士/帝塚山大学奈良観光英語案内士
6/27(木)			
7/4(木)			
7/11(木)			
7/18(木)			
7/25(木)			

December-July

# INFORMATION & EVENT NEWS

### 冬季一斉休業のお知らせ

帝塚山大学は、12月28日(金)～1月6日(日)まで、冬季一斉休業期間となっております。

お電話等のお問い合わせ、メールの送受信にはお応えできませんので、あらかじめご了承ください。メールやホームページからのお問合せに対しては、一斉休業終了後に順次対応させていただきます。

Open lecture

### 公開講座

\*詳細は、ホームページにて随時掲載しています。  
<http://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/>

### 帝塚山大学・近鉄文化サロン阿倍野共催講座 要申込

2月17日(日) 10:30～12:00

【演題】大和の靈験地蔵

講師：関根 俊一(帝塚山大学人文学部教授)

費用：一般 1,575円 近鉄文化サロン会員 1,050円

定員：30名程度

会場：近鉄文化サロン阿倍野

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋2-1-40 and4階

【申込方法】

お電話で受け付けています。

近鉄文化サロン阿倍野 Tel 06-6625-1771

(受付時間：10時～20時 日曜・休講日は10時～17時半)

### 帝塚山大学・奈良市生涯学習財団共催公開講座 「アメリカ映画と文化、そして英語」 要申込

第1回 2月2日(土) 10:00～12:00

【テーマ】映画を分析するとアメリカの文化が見えてくる

第2回 2月9日(土) 10:00～12:00

【テーマ】映画「Kramer vs Kramer」と家族

第3回 2月16日(土) 10:00～12:00

【テーマ】①創作英語音楽を歌う

【テーマ】②日米家族同士のペンパルづくりの英語

講師：西川 精秀

(帝塚山大学人文学部英語コミュニケーション学科教授)

ダンハム・ロドニー

(帝塚山大学人文学部英語コミュニケーション学科教授)

定員：30名(申込多数の場合は抽選)

託児：6ヶ月～就学前までの子(要申込)

※申込多数の場合、お受けできないことがあります。

会場：奈良市西部公民館 4階会議室

〒631-0034 奈良市学園南三丁目1-5 (西部会館内)

近鉄学園前駅 南出口すぐ

※なるべく公共交通機関をご利用ください。

対象：18歳以上 申込締切：1月26日(土) 必着

【申込方法】

奈良市西部公民館ホームページの申込フォームまたは往復はがき(郵便番号・住所・氏名・フリガナ・電話番号・託児の有無(託児を希望される場合、お子様の年齢を記載要)を記入)にて西部公民館宛にお申込ください。

【申込・お問合せ先】

奈良市西部公民館

〒631-0034 奈良市学園南三丁目1番5号 西部会館内

Tel 0742-44-0101 Fax 0742-44-0103



## 国際交流

海外での生活を通し、  
自分・他人・社会を知る

平成19年以降に191名の学生が短期語学研修に参加しました。その内訳は男女比が1対3です。数字から見える女子学生像は、将来のキャリアに生かすきっかけを積極的に求める「肉食系」が多いかと思いきや、スペイン担当の平山篤子教授は「参加者の気質に一定の傾向はなく、タイプも多種多様」と言います。

学科別では、全体の78%が英語コミュニケーション学科以外の学生です。語学力には自信は無くとも臆せず憧れの海外生活に挑戦している様子が浮かびます。

学年別では全体の66%が1、2年生です。春期コースに限ると3年生は92%。早期化する就職活動が参加を躊躇させているようです。

英語圏担当の奥村玲香講師は「確かに数週間の研修では仕事で使える語学が身につく訳ではありませんが、海外での生活経験は就職活動で重要な『自分を

国	プログラム	人数
アメリカ	海外短期語学研修	10
	単位認定中期留学(3ヶ月)	5
	海外留学奨学生(6ヶ月)	5
	海外留学奨学生(1年)	2
ニュージーランド	海外短期語学研修	15
スペイン	海外短期語学研修	12
韓国	海外留学奨学生(1年)	1
合計		50

要な『自分を  
知る、他人を  
知る、社会を  
知る』ことに  
もつながり、  
帰国後の就職  
活動でも武器  
となるのでは  
ないでしょう  
か」と話して  
います。

## 2013年度 学部入試日程一覧

入試区分(種別)	願書受付期間			試験実施	合格発表日	
	開始	終了	持込			
一般入試	A日程前期	1月7日(月)	1月24日(木)	1月25日(金)	1月30日(水) 1月31日(木)	2月8日(金)
	A日程後期		2月6日(水)	2月7日(木) ~2月9日(土)	2月10日(日)	2月15日(金)
	B日程	1月29日(火)	2月21日(木)	2月22日(金) 2月23日(土)	2月26日(火) 2月27日(水)	3月6日(水)
	C日程	2月18日(月)	3月8日(金)	3月9日(土) 3月11日(月)	3月13日(水)	3月17日(日)
大学入試センター 試験利用入試	前期	1月7日(月)	1月31日(木)	-	-	2月8日(金)
	前期(併設高校)					
	後期	2月18日(月)	3月8日(金)	-	-	3月17日(日)
帰国生徒・ 外国人生徒 試験	後期	2月16日(土)	2月21日(木)	-	3月13日(水)	3月17日(日)
外国人 留学生 試験	後期 指定校	1月23日(水)	2月5日(火)	-	2月26日(火)	3月6日(水)
入試区分(種別)	願書受付期間			試験実施	合格発表日	
	開始	終了	持込			
AO入試	3月	3月1日(金)	3月13日(水)	3月14日(木) 3月15日(金)	3月18日(月)	3月19日(火)

\*詳細については募集要項でご確認ください。

### オープンキャンパス

大学のこと、学部のこと、入試のこと、全部しっかり知ってください！  
帝塚山大学をあなたの目と耳で体験できるオープンキャンパス。施設見  
学、体験授業、入試説明…。さまざまなイベントを用意してお待ちして  
います。友達や保護者の方も誘ってぜひ参加してください。

**3月23日(土)12:30~16:00** 会場：学園前キャンパス



【お問合せ先】

帝塚山大学 入試課

Tel 0742-48-9149(直通) Fax 0742-48-9021

nyushi@jimuzukayama-u.ac.jp

## 2013年度 大学院入試日程一覧

出願期間	1月28日(月) ~ 2月4日(月)	
	締切日消印有効	
選考日程	2月14日(木)* 合格発表	2月19日(火)
	※選考方法については、各学部事務室にお問合せください。	
博士前期課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人文科学研究科日本伝統文化専攻</li> <li>● 経済学研究科経済学専攻</li> <li>● 法政策研究科世界経済法制専攻</li> <li>● 心理科学研究科心理科学専攻</li> </ul>	
博士後期課程	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 人文科学研究科日本伝統文化専攻</li> <li>● 経済学研究科経済学専攻</li> <li>● 法政策研究科世界経済法制専攻</li> <li>● 心理科学研究科心理科学専攻</li> </ul>	

お問合せ先

人文科学研究科日本伝統文化専攻 人文学部事務室

Tel 0742-48-8150

hjimuz@jimuzukayama-u.ac.jp

経済学研究科経済学専攻 経済学部事務室

Tel 0742-48-9861

keizai@jimuzukayama-u.ac.jp

法政策研究科世界経済法制専攻 法学部事務室

Tel 0742-48-9461

jjimuz@jimuzukayama-u.ac.jp

心理科学研究科心理科学専攻 心理学部事務室

Tel 0742-41-4720

shinri@jimuzukayama-u.ac.jp



「大学通信帝塚山」企画・編集委員会

〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1

Tel 0742-48-9341 Fax 0742-48-9030

koho@jimuzukayama-u.ac.jp

URL : http://www.tezukayama-u.ac.jp/

### 読者の方々からの声をお待ちしています

「大学通信帝塚山」は、大学の各種情報を多くの方々に知っていただくと同時に、読者の方々と大学の双方向コミュニケーションの促進を目指しています。本誌の記事、本学の教育・研究内容などについてのご意見・ご感想や、「大学通信帝塚山」に取り上げてほしい内容についての皆様の声をお待ちしております。いただいたご意見等は次回以降の「大学通信帝塚山」に反映させていただきます。

\*宛先は左記を参照してください。

グッズを希望される方は、ご住所、お名前、電話番号の記入をお願いいたします。

「大学通信帝塚山」について、ご意見をお送りくださった方全員に、帝塚山大学グッズをプレゼントします。



PRESENT